

世界1位のEC市場である中国の市場開拓

企業名等	株式会社近鉄百貨店 T-mall (天猫国際)・JD (京東全球購)・KAOLA (考拉海購買)・DOUYIN (抖音小店)・Kuaishou (快手電商)等の近鉄百貨海外旗艦店	
販売国・地域	中国	
調達希望商品	化粧品、日用品、ベビー用品、工芸品等、中国あるいはインバウンド市場で需要のある日本製商品など	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 近鉄百貨店は、あべのハルカス近鉄本店（大阪市）を中心に10店舗を展開 ※2022年度個別売上高2,287億円 うち免税売上高約130億円 ※「収益認識に関する会計基準」適用前の売上高 ➤ グループ会社には、鉄道・不動産・ホテル・レジャーなど多様な企業あり ➤ 2018年7月、越境ECサイト京東に近鉄百貨海外旗艦店を出店。現在、T-mall (天猫国際)・JD (京東全球購)・KAOLA (考拉海購買)・DOUYIN (抖音小店)・Kuaishou (快手電商)を中心に越境ECサイト9店舗を運営。また海南島免税店店舗への卸売、貿易会社などの卸売事業も展開している ➤ 化粧品・日用品・ベビー用品等を中心に、日本の百貨店らしい品揃え ➤ オフライン・オンラインの相互プロモーションが可能 ➤ BtoBでのお取り引きも可能 	
取引条件	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 基本的に中国への輸出条件を満たしている商品に限る（商標・品質・表示を含む。要相談。） ➤ 日本国内納品・円建て取引 ➤ サイトページ作成のための商品情報資料や画像の提出が可能なこと 	

企業名等	Tencent Japan合同会社 http://tencentjapan.com/	
販売国・地域	中国	
調達希望商品	酒類、食品、化粧品、生活用品、キッチン用品等	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 同法人の中国本社Tencentは時価総額中国No.1のIT企業 ➤ 主要業務はSNSアプリ「WeChat (微信)」の運営等 ➤ WeChatの月間アクティブユーザー数は12億人以上 ➤ WeChatミニプログラムにおいて、日本商品専門の越境ECプラットフォーム「日本国家館」を開設。様々カテゴリーの日本商品を販売 	
取引条件	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 商流はJapan DX株式会社 ➤ 原則日本国内で生産された商品であること ➤ 商品のメーカー、ブランド又は商品そのものが「日本で」商標登録されており、その商標登録書の写しを提出できること ➤ 卸売企業や代理店等による応募の場合は、Japan DX株式会社が別途指定する「海外販売許可書」に「メーカー」の社判を押印の上、提出できること ➤ 商品にJANコードが印字されている、またはシールが貼られていること ➤ 販売ページ作成のための商品紹介や鮮明な写真等の素材、サンプルが提供可能 	

企業名等	株式会社三越伊勢丹 ・WeChatミニプログラムの越境EC自社サイト	
販売国・地域	中国	
調達希望商品	化粧品、サプリメント、キッチン用品、食品、酒、サブカル等の日本の商品（日本製に限らない）	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 三越伊勢丹グループの主要事業である百貨店業では伊勢丹新宿本店、三越日本橋本店、三越銀座店の主要店舗をはじめ、地方都市および、中小型店、海外店舗を展開（国内12社20店舗、海外13社26店舗、中小型店・その他約130店舗） ➤ 「日本国内店舗で買い物体験をした富裕層インバウンド顧客に対して情報発信ができ、越境ECを通じて商品を販売することができるようにする」ことを目的にWeChatミニプログラム内に越境EC自社サイトを運営 ➤ 越境ECサイト会員以外にも、約50万人の中国国内百貨店顧客へのSNSでの情報発信が可能 ➤ 中国の店舗（上海、天津）を活用したオンライン・オフライン連動プロモーションの実施が可能 	
取引条件	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 日本および中国で商標登録がされていること（原則） ➤ 中国への輸出が可能な商品 ➤ 日本国内指定倉庫へ納品、円建て取引 ➤ 商品ページ作成のための商品資料や画像の提供が可能なこと ➤ 商品等によっては指定する方法（受注発注方式、消化仕入れ方式）での取引となります 	